様式第 15 号(第 49 条関係)

騒音指定施設数変更届出書

00年00月00

会津若松市長 様

※届出者は元請業者となります。

届出者 会津若松市〇町〇」目〇番〇号 ○○株式会社 代表取締役 ○○ ○○ 電話番号 ○○○- ○○○○

福島県生活環境の保全等に関する条例第66条第1項の規定により、騒音指定施設の種類ごとの数の変更について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	△△株:	式会社					
工場又は事業場の所在地	会津若松市△△町△丁目△番△号						
騒音指定施設の種類ごとの数	付表のとおり						
公害防止担当部課 (担当者氏名·連絡先)	0000	果 担当:0000	(電話番号)0000-00-0000			
業種	中分類		小分類				
事業の内容		業種の分類は日本産業分 事業の内容は実際に行っ					

※整理番号

備考

- 1 業種の欄は、日本標準産業分類により記入すること。
- 2 ※印の欄は、記入しないこと。
- 3 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とすること。

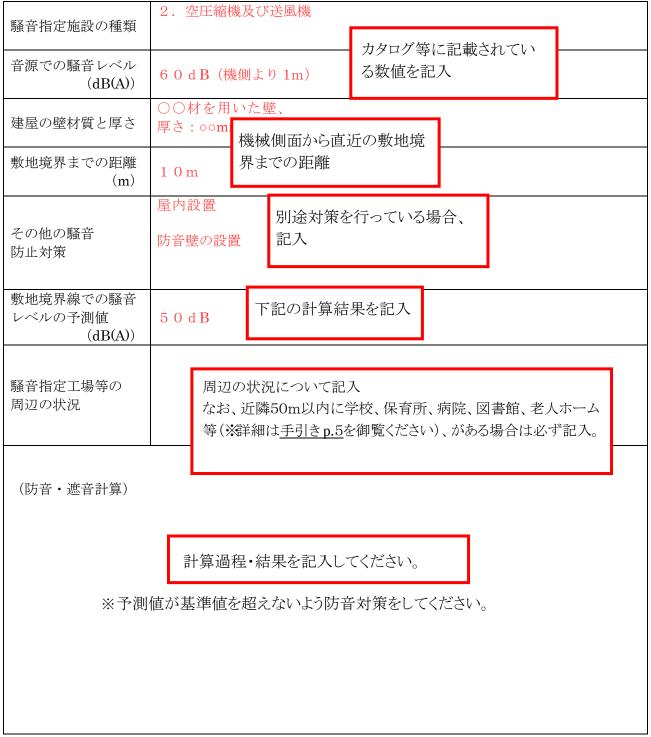
騒音指定施設の種類ごとの数

騒音指定施設の種類	型式	公称能力	数		使用開始時刻 (時・分)		使用終了時刻 (時·分)	
			変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後
2. 空圧縮機及び 送風機	00	11 kW	1	4	8:00	7:00	17:00	20:00
届出対象施設の番 号並びに名称を記	製造会社名及び型式・型番号を記入		_					
入								
参考事項								

備考

- 1 騒音指定施設の種類ごとの数に変更がある場合であっても、福島県生活環境の保全等に関する条例第66条第1項ただし書の規定により届出を要しないこととされているときは、当該騒音指定施設の種類については、記入しないこと。
- 2 騒音指定施設の種類の欄には、福島県生活環境の保全等に関する条例施行規則別表第 7 に掲げる 項番号及び名称を記入すること。
- 3 騒音指定施設の規模、構造等の参考となる仕様書又はカタログの写しを添付すること。

騒音の防止の方法



備考

- 1 その他の騒音防止対策の欄には、消音器の設置、音源室内の防音措置、遮音塀の設置等騒音の防止に関して講じようとする措置の概要を記入すること。
- 2 騒音指定工場等の立面図を添付すること。